

令和5年度 第1回 荏田西コミュニティハウス委員会議事録

- ◆ 日時 令和5年6月17日(土)午前10時～11時40分
- ◆ 場所 荏田西コミュニティハウス 大会議室
- ◆ 出席 委員11名(3名欠席)
公益社団法人横浜市民施設協会 事務局次長
荏田西コミュニティハウス 館長

開会 荏田西コミュニティハウス 館長
挨拶

荏田西コミュニティハウス委員会 会長

この委員会の目的は、地域や利用者の皆様に参加していただき、荏田西コミュニティハウスの運営について、事務局の方から活動状況報告や課題を聞き、参加している皆様からご意見等をいただくという形で、荏田西コミュニティハウスの運営にご協力いただくことである。皆様、本日はご協力をよろしくお願いしたい。

公益社団法人 横浜市民施設協会 事務局次長

4月から、横浜市民施設協会の事務局に赴任となった。当法人は青葉区内の17施設の管理運営を掌っており、その中で荏田西コミュニティハウスは、日頃より会長を始め地域の皆様方のご協力のもと、様々な方々に安心・安全に気持ちよく使っていただける施設となっており、感謝している。引き続き、皆様のご協力をお願いしたい。

委員自己紹介

議事

1 コミュニティハウス委員会の目的などについて

- (1) 横浜市荏田西コミュニティハウス委員会要綱
- (2) 横浜市地区センター条例(抜粋)
- (3) 横浜市荏田西コミュニティハウス利用要綱

(1)～(3)について 荏田西コミュニティハウス館長より説明

2 荏田西コミュニティハウスからの報告事項について

- (1) 令和4年度の利用状況及び利用状況の推移 → 資料5-1～5-5に基づき館長より説明
 - ・ R4年度の団体+個人利用→R3年度に比べどの月も利用人数が増えており、年間平均で19%の増。利用層別では高校生の利用人数が減っている。
 - ・ R4年度の団体利用→コロナ禍も徐々に収まり、活動を再開する団体もあり、部屋稼働率ではR3年度比で、午前7%、午後①②とも3%、夜間8%、全体では5%アップ。
 - ・ R4年度の個人利用→R3年度比14%増。図書貸出数も、コロナ禍で図書人口が増え16%アップ。
 - ・ 過去4年間の利用状況の推移→R元年度のコロナ禍以前に、利用者数はまだ戻っていないが、部屋稼働率は4年間ずっと80%近くを維持し、R4年度は84%とコロナ禍前のR元年より増えている。図書貸出数も、この4年間で毎年順調に伸びているが、1人勤務体制で図書PCを使わずに管理するのは、このぐらいが限界だと考えている。

ご意見 荇田西の方がどれぐらい利用しているのか、わからないのか？

館長

個人情報のこともあり、現在はそこまで情報はいただいていないので、申し訳ないが把握できていない。(現在は区内、区外、市外のみ把握)

(2) 令和4年度「荇田西憩いの広場」利用状況 → 資料6に基づき館長より説明

- ・ 「荇田西憩いの広場」は、利用者が用具の設置・撤収を行うフリースペースとしてR2年10月にオープンし、荇田西地区社協と荇田西連合自治会が主体となって運営している。利用促進の取組で始めたラジオ体操は、毎週土曜日に広場で行っており、荇田西地域の4番目のラジオ体操会場として、今ではすっかり定着している。
- ・ R4年度の広場の利用実績は、天候に左右されてしまうこともあり、稼働率としては前年度を下回っているが、利用人数は、自主事業で利用した効果もあり増えている。館としては、長い目で見ていきたいと考えている。

社協より

「荇田西憩いの広場」は、青葉区の「地域サポート補助金」の申請を行い、認可を受けて始めた事業である。用具の出し入れも、いつも我々がいてサポートできるわけではなく、利用者の皆さんが行っていただくことになっている。そういったことから、使い方などの認知度はあまり高くないが、予約や時間制限もないので、地域の方々が自由な発想で使ってもらいたいと思っている。知名度があまりないので利用度もそれ程高くないが、館長の言った通り息の長い活動として進めていければよいと考えている。

会長より

このコミュニティハウスは公園の一角にあり、隣には芝の広場があり、普通なら眺めがよく外で遊ぶことができているね、で終わってしまう。そこを一步進めて、広場で活動できるようにし、コミュニティハウスの中と外とを一体化したところが「荇田西憩いの広場」の素晴らしいところである。荇田西コミュニティハウスは面積的にも、青葉区の公共施設の中では一番といってよいくらい狭い施設だが、このように中と外とを一体的に使えるところが、施設の特徴となっている。

ご意見 会長のおっしゃった一体的に使えることがわかるようなイベントができるとよいが。

館長

今年の4/29のゴールデンウィークの初日に、「竹フェス」という、「SOZAI循環Lob」とさんとコラボした、施設の中はもちろん外の広場も使ったイベントを開催した。竹を使ったワークショップや販売、展示や実演、遊具などがあり、竹を扱っている多くの団体に出店していただき、とても楽しいイベントとなった。事前に荇田西小学校にチラシを配っていただいたこともあり、500人程の参加者があり大変賑わった。広場も兼ね備えた荇田西コミュニティハウスならではのイベントだったと思う。

(3) 令和4年度自主事業報告 → 資料7に基づき館長説明

- ・ 荇田西コミュニティハウスの自主事業は、地域と連携した事業が多く、地域ケアプラザや自治会、社協との協働事業を行った。子育て世代の要望が多く、R4年度は、親子や子ども向けのクラフト講座や、実験講座を多く開催。また、青少年育成事業として、特定準備資金を活用した「小学生のための音楽会」を開催した。
- ・ 夜間の稼働率アップのため、ナイトヨガ、エクササイズに続き、太極拳の講座も開催。

- ・ フィリアホール共催のコンサートや、講座も行い、開館 7 周年イベントでは、荏田西憩いの広場にキッチンカーを呼び、食品や珈琲の販売も行った。

ご意見

「えだにし科学実験隊」は荏田西 1 丁目自治会共催事業とあるが、荏田西 1 丁目自治会が行っているのか？

館長

えだにし科学実験隊の代表だった方が 1 丁目にお住まいだったので、そうなっているが、現在は 3 丁目の別の方が代表となっていて、実際には荏田西地域の方々で行っていただいている。

(4) 令和 5 年度自主事業計画 → 資料 8 に基づき館長説明

- ・ 協働事業では、今年度も様々な団体と連携して事業を行う予定。
- ・ 単館事業としては、夜の小会議室の稼働率アップのために、新しく夜の英会話の講座を開催。コロナ禍も収束したため、大人のおはなし会や、キッチンを使った珈琲の淹れ方講座やコンサート時のパリストによる珈琲販売等も行っていく予定。

(5) 令和 4 年度 利用者からの要望と対応 及び 修繕について → 資料 9 に基づき館長説明

- ・ 利用者の方より 17 時閉館となる日曜日の閉館時間近くのスタッフの対応が悪かったとのお電話をいただいた。→ 職員全員に情報共有し、すぐに接遇研修を行う。
また、17 時閉館時は混み合うため、原則 1 人勤務体制だが、スタッフが勤務する場合は閉館時は 2 名体制とするようにした。
- ・ 修繕は資料の通り

ご意見

自分も、日曜日の午後に交流サロンで打ち合わせをしていた際、スタッフから「5 時閉館なので」と強い口調で言われ、打ち合わせを切り上げたことがある。

館長

不快な思いをさせてしまい大変申し訳なかった。言い方ひとつで、相手にいやな思いをさせてしまうので、今後気を付けていきたい。以前より来館されるお客様が多くなり、1 人勤務体制なので、難しいところもあるが、来て下さったお客様全てに、居心地がよかったと思っただけのような接遇ができるようにしていきたい。

(6) 令和 4 年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告 → 資料 10 に基づき館長より説明

- ・ 番号の欄が塗りつぶされている箇所だけ取り上げて説明。

3 その他

館長より 次回の委員会は、まだ日にちは決まっていないが、来年の 3 月を予定している。

4 意見交換

ご意見

民生委員や社会福祉協議会でもコミュニティハウスを利用させていただいている。コミュニティハウスがあることで交流の場ができ、活動も大変行い易くなり感謝している。コミハを利用されている地域の方からもそういった声があがっているので、是非お伝えしておきたい。

ご意見

ミニ運動会や、様々な活動で交流サロンや会議室を利用している。今回、苦情対応など、館長の仕事がとても大変なことがよくわかった。今後ともよろしく願いしたい。

ご意見

5月に友人たちと、「荇田西憩いの広場」でお茶会をする予定だったが、あいにく雨となってしまい、屋根のあるテラスのところに椅子を並べて、そこでお喋りをしたりお菓子を食べたりして、とても楽しく過ごすことができた。

ご意見

いつも子ども達に向けての講座を色々やっていただき、感謝している。荇田西小学校は昨年30周年ということで、子ども達が様々なアンケートを取っていたが、学校だけで行っているのだと思っていたが、こちらで地域の方々にアンケートを取っていただき、また完成したものの紹介までしていただいているとわかった。子ども達も地域の方々に見守られながら、活動ができていたのだと感じた。今後ともよろしく願いしたい。

ご意見

「あおばコミュニティテラス」というところで活動をしているが、そこは月、水、土曜日の活動で、青少年や地域の交流の場となっている。それ以外の空いている時は1時間2千円で場所を貸しており、そのお金は運営協力費となっている。地域の方々の交流に、是非活用していただきたい。

今後、コロナ禍が明けてもっと人が増えると、コミュニティハウスの1人体制の勤務は無理なのではないか。5時閉館ならば利用者は5時まで使いたいと思うので、5時半までの30分間は掃除の時間とするなど、人件費を出すことはできないのか。

ご意見

日頃より、コミュニティハウスが色々な事を考え、対応して運営して下さっていることがよく分かった。5丁目はコミュニティハウスから少し離れているので、あまり利用することができないが、コミュニティハウスが様々な活動をしているということ、5丁目の中で少しでも広めていければと思っている。

ご意見

3丁目の自治会の総務で窓口として対応させてもらっているが、先日も自治会の会議の時間を柔軟に対応していただき感謝している。個人的にはヨガやペン習字で使わせていただいているが、子どもは科学実験でお世話になり、友達は先日の「竹フェス」がすごく楽しかったと言っており、緑の多い荇田西コミハならではのイベントだと思っているので、来年も是非開催していただきたい。コンサート等も興味があるが、イベントの情報が、回覧版は小さい子ども向けの様な感じなので、目に留まり難い。少し工夫してもらえるとよいのだが。

館長

回覧板のQRコードからHPに繋がるので、HPをご覧いただくとありがたい。Twitterにも情報を載せているので、ご覧いただきたい。

ご意見

自治会の役員になり初めてコミュニティハウスを利用させていただき、今回コミュニティハウスが、これだけ色々な事をやっているのを知った。館長が言ったようにワンオペの体制は確かにキツイと思うし、これだけの事をしているのだから、それを知らない人もいるので、もっと上手くPRをしたほうがよいのではないかと。我々も一緒に協力していきたい。

ご意見

10年前に役員をやった時はまだここができておらず、小学校で自治会の会議をやっていた。今回こちらに来て、こんなに色々な活動をし、地域に根差して頑張っているのだと感じた。でも、宣伝し過ぎるとまた大変になってしまうので、そこが難しいところだと思う。また、個人的には、ここに参加することで図書館以外に本を借りる所があることがわかり、何度か利用させていただきありがたく思っている。今後ともよろしく願いたい。

閉会挨拶 松山副会長

皆様お疲れ様でした。

この資料を見ると、自主事業もこれだけ多く開催し、稼働率も高く、オーバーワークなのではないかと心配になる。ただ、お金を出して人を投入さえすれば良いというのではなく、自主事業を選択しセーブすることも必要。バランスを取ることが大切。稼働率が高いということは、それだけ地域にニーズがあるということで、利用者側も考え方を少し変え、サービスを100%受けなければ、というのではなく、地域に貢献するということを意識し、ボランティア精神を持って利用してほしいと思う。

今日の委員会は、委員の皆さんが自分の意見をちゃんと話し、ただ聞くだけでなく、参加していたので、大変良かったと思っている。

閉会 館長

委員の皆様からのご意見は、今後の運営に活かしていくようにしたい。本日はご出席いただき、ありがとうございました。